



## 第102回

第62回 広島巡回展

# 二科展

2018 1月9日(火)～14日(日)  
広島県立美術館 県民ギャラリー



### ■ 巡回展 報告

第102回二科展広島巡回展は広島での開催が今年62回となります。正月気分がまだ抜けきれない9日、昨年に引き続き西健吉理事をお迎えし、共同主催の中国新聞社から事業情報センター部長、広島市文化財団理事長のご出席を頂きテープカットでオープンした。

今年の出展数は巡回作品に地元200点を加えた4部門578点の展示。6日間で6,386人の来場をいただきました。

広島の二科巡回展は正月明けの開催がすっかり定着し、二科らしい華やかさと相まって地元美術行事の新年が始まったという展覧会でした。

- 会 期 平成30年1月9日～14日
- 会 場 広島県立美術館 地階県民ギャラリー
- 展示数 【絵画】 120点 (地元 23点)  
【彫刻】 13点 (地元 4点)  
【デザイン】 129点 (広島 11点)  
【写真】 316点 (広島162点)  
合 計 578点 (広島200点)
- 入場者数 6,386人

### ■ 巡回展後援賞

- 広島県知事賞  
田原 馨 【絵画】「森・生きる 17-2」
- 広島市長賞  
岡崎 隆一 【デザイン】
- 中国新聞社賞  
秋山 隆 【彫刻】「雲日和」
- 広島県教育委員会賞  
山木戸順子 【デザイン】
- 広島市教育委員会賞  
徳重 毅 【写真】「5月の詩」
- 広島市文化財団 賞  
村岡久美子 【絵画】「光の迷路」
- 広島国際文化財団賞  
内田 信也 【写真】「夕暮の空」
- ひろしまインターネット美術館賞



### 展示会場（絵画）

#### ■ 絵画部 (作品批評会)

今年も本部より西理事(鹿児島)にご来場頂き恒例の支部作家の作品批評会を行うことができました。

西先生の丁寧なご指導に、支部同人だけでなく多く来館者も参加し、熱心に作品批評に耳を傾けていた。



### 受付ショット

受付当番は各部協力で行います。来館者が集中するお昼休み前後や、土曜、日曜は当番の方は大変。周りの支部員も協力して対応。

期間中、支部同人との交流だけでなく、他部門の作家や来館者との交流で大いに盛り上がりました。





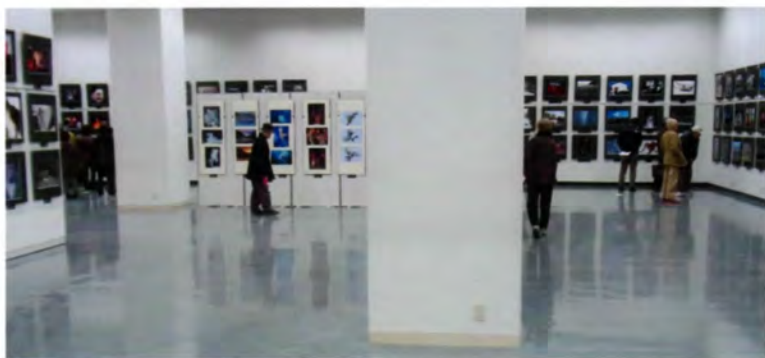


## 展示会場（彫刻）

### ■ 彫刻部

彫刻の展示コーナーは絵画部門に併設しており、絵画の展示が2段掛けに対し目線の高さで彫刻が展示してある。解放感のある気持ち良い空間になっていて、会場全体のちょっとしたアクセントになっている。

彫刻の支部同人は4人と少ないが、会員1人、会友2人と実力のある作家がそろっていて、独自の作品が観客の目を引いていた。



## 展示会場（写真）

### ■ 写真部

出品者が全国1、2位の写真部。連日、大勢のギャラリーがおとづれた。単写真、組写真コーナー別に展示されていて、愛好者が同人に熱心に質問している姿も見られた。

会場は3段掛けで賑やかであるが、巡回作品の多くが展示できないのが残念である。



## 展示会場（デザイン）

### ■ デザイン部

デザインの展示は4部門、A部門(自由テーマ・ポスター)、B部門(自由テーマ・イラスト)、C部門(特別テーマ・ポスター)、D部門(マルチグラフィック)別の展示を美術館の講堂で行っている。

色んな技法や表現があり、若い来館者(学生)が興味持って観ていたのが印象的であった。

